

25
国民春闘

みんなで迎えよう 大幅賃上げの春

去年は、官・民が力を合わせて賃上げを実現

民間
では

**1万円以上
5.33%の
賃上げが実現**

(厚生労働省調査)

**時給で働く仲間も46円、
5.7%の賃上げに**

(国民春闘共闘委員会・全労連による
賃上げ回答集計)

公務
でも

国家公務員では、
民間給与との格差
1万1183円を解消し、

**定期昇給分を加えて
約3.7%の給与改善
ボーナスも0.1月分増に**

**でも、民間も公務も生活改善には足りない
物価上昇にはぜんぜん追い付かない**

公共をとりもどして 社会保障・教育の拡充を

公的・公立病院をなくさないで 病床削減政策の転換を

国がすすめてきた公立・公的病院の統廃合・病床削減による医師・看護師の削減、医療費抑制政策の結果、新型コロナウイルス感染症の拡大時に「救えるいのちが救えない」状況となりました。統廃合や病床削減政策を転換させ、国の財政を含む支援で医療体制の充実と医師・看護師の増員で安全・安心の医療を実現しましょう。

教育予算とせんせいふやして 教育の無償化を

全国に必要な先生が学校に配置されず、教育に穴があく状況が広がっています。そのことが教職員の長時間労働にますます拍車をかけています。諸外国並みに教育予算を拡充し、先生がしっかりと子どもたちに向きあえる教職員定数の改善と、高校や大学の授業料を無償化し、誰もが安心して教育を受けられる教育条件整備が必要です。

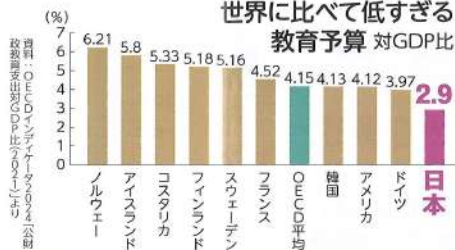
マイナ保険証の強制やめて 現行の保険証を残して!

政府は健康保険証の新規発行を2024年12月2日に終了し、マイナンバーカード(マイナ保険証)への一本化をすすめています。個人情報の流出などをおそれ、マイナ保険証への移行を望まない人は公的保険診療から遠ざけられ、いのちとくらしが脅かされるおそれがあります。誰もが安心して医療を受けられるよう、現行の健康保険証を残すべきです。

減らされてきた病床数



世界に比べて低すぎる
教育予算 対GDP比



ケアワーカーの賃上げと 労働条件の改善を

医療や介護、福祉の現場は深刻な人員不足の一方で、医師以外の多くの職種の賃金水準は全産業を大幅に下回り、過酷な労働に見合わないものとなっています。国民全体のいのちとくらしを守るために必要なケアワーカーの大幅賃上げと処遇改善は急務です。

低く抑えられた ケアワーカー の賃金

全産業平均に比べて
約7.5~8.3万円も
低い(月額)
年間(12カ月)で約90
万円以上の差に

資料: 福祉保育労の調査より



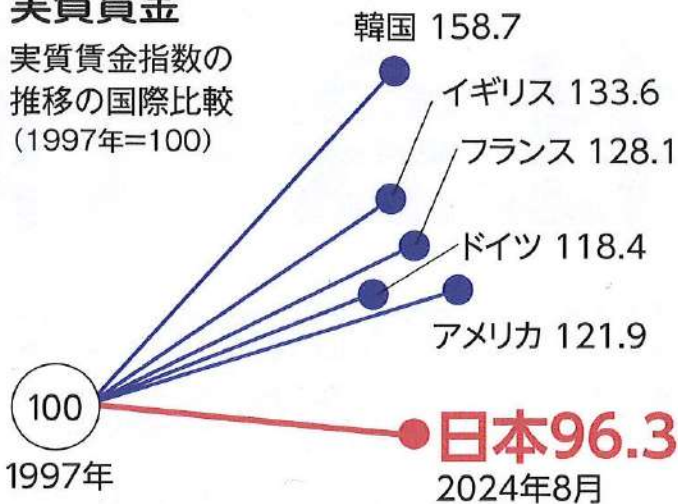
いのちとくらし・平和を守る 政治への転換を

日本被団協のノーベル平和賞受賞は、核兵器使用の危機が高まるなか、世界に平和を求める強いメッセージとなりました。しかし、唯一の戦争被爆国である日本では、政府がすすめる大軍拡路線のもと、軍事費の増大と南西諸島などの軍事基地化が続いています。平和外交の徹底で軍事費を削り、教育や社会保障の拡充などのいのちとくらし・平和を守る政治へ転換すべきです。

みんなの賃上げで格差の解消を

日本だけ下がった 実質賃金

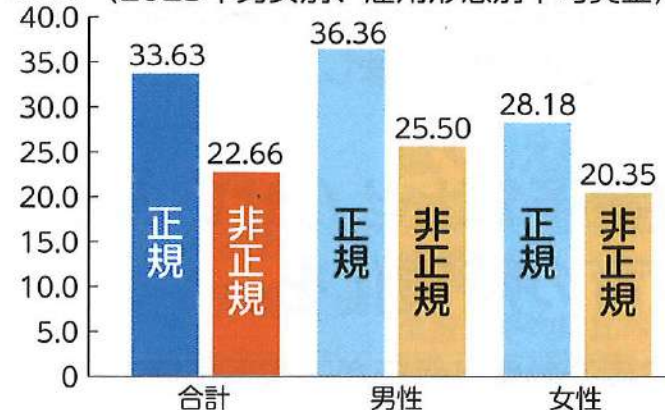
実質賃金指数の
推移の国際比較
(1997年=100)



資料：OECD.statより全労連が作成。民間産業の時間当たり賃金（一時金・時間外手当等含む）。1997年を基準に指数化。

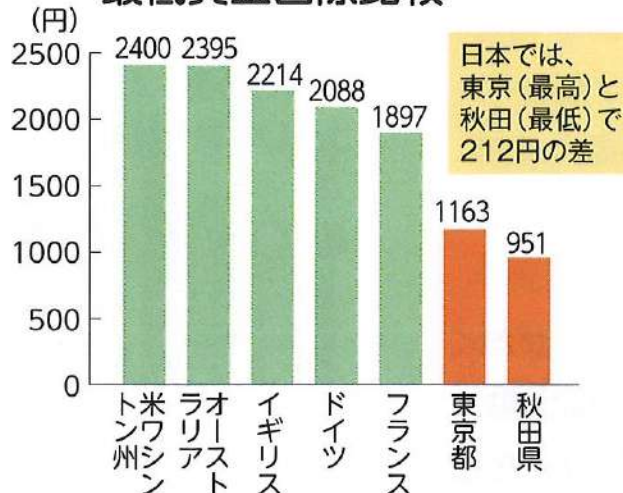
正規非正規の格差と男女の格差

(万円) (2023年男女別、雇用形態別平均賃金)

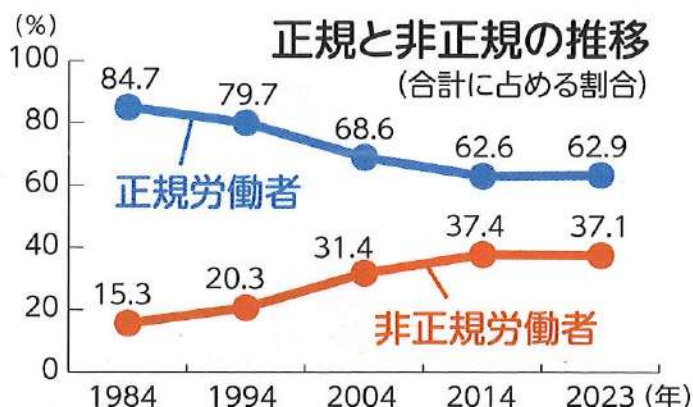


注：10人以上の常用労働者を雇用する民営事業所。2023年6月30日調査。
資料：厚生労働省「令和5年賃金構造基本統計調査の概要」

最低賃金国際比較



2024年9月時点、全労連調べ。各国通貨最低賃金額を2024年8月平均の為替レートで換算。ドイツは2025年1月から適用。



資料：厚生労働省「『非正規雇用』の現状と課題」（元データは、総務省「労働力調査（特別調査）」（1999年まで）および総務省「労働力調査（詳細集計）」（年平均、2004年以降）。）

注：正規雇用労働者と非正規雇用労働者の合計に占める割合。

諸外国と比較して日本だけ賃金が上がらず、物価高がつづくもとで、私たちの生活は苦しくなるばかりです。最低賃金も諸外国と比べて最低水準です。

派遣・契約社員やパート・アルバイトなど非正規雇用の労働者が増加していますが、低賃金に抑えられています。男女の賃金格差も解消されていません。

みなさんも労働組合に参加し、将来に希望を持てる賃上げを今すぐ実現しましょう。